

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	ME機器探求 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	片桐 伸将 長谷川 優	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
臨床工学技士が関わる医療機器に興味を持ち、その医療機器に関連する情報を検索して纏める力を身に付ける。						
《成績評価の方法と基準》						
提出物(レポートなど)70%、出席評価点20%、平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書なし 当日資料配布						
《授業外における学習方法》						
医療機器の情報をインターネット等で検索し、レポートとして纏める。 収集した情報は出所が分かるように整理する。						
《履修に当たっての留意点》						
医療機器や医療技術に関連する情報収集力を養い、将来の研究活動の基礎を身に付けます。 毎回纏めたことを記録に残すようにしてください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	医療機器の添付文書を入手できるようになる。	配布プリント PC&プロジェクタ 個人用PC	・シラバスを読み、講義 内容を理解しておく。	
		各コマに おける 授業予定	オリエンテーション: 授業の進め方に関する説明。 添付文書の検索とPDFファイルの入手方法について説明。			
第2回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	医療機器に関する論文を入手できるようになる。	配布プリント PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容につ いて調べておく ・対象の医療機器の報 告資料を完成させる	
		各コマに おける 授業予定	論文、学術資料の探し方、入手方法について説明。 参考文献の記載方法について説明。			
第3回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	呼吸器、循環器に関連する医療機器について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容につ いて調べておく ・対象の医療機器の報 告資料を完成させる	
		各コマに おける 授業予定	呼吸器、循環器に関連する医療機器の紹介。			
第4回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	心電計について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容につ いて調べておく ・対象の医療機器の報 告資料を完成させる	
		各コマに おける 授業予定	心電計の添付文書を入手し、その仕様を纏める。			
第5回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	血圧計について説明できるようになる。	PC&プロジェクタ 個人用PC	・次回の授業内容につ いて調べておく ・対象の医療機器の報 告資料を完成させる	
		各コマに おける 授業予定	血圧計の添付文書を入手し、その仕様を纏める。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	パルスオキシメーターについて説明できるようになる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	パルスオキシメーターの添付文書を入手し、その仕様を纏める。			
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	体温計について説明できるようになる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	体温計の添付文書を入手し、その仕様を纏める。			
第8回	講義形式 授業を通じての到達目標	カプノメーターについて説明できるようになる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	カプノメーターの添付文書を入手し、その仕様を纏める。			
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	スワングantzカテーテルについて説明できるようになる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	スワングantzカテーテルの添付文書を入手し、その仕様を纏める。			
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	心臓カテーテルについて説明できるようになる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	心臓カテーテルの添付文書を入手し、その仕様を纏める。			
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	心臓ペースメーカーについて説明できるようになる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	心臓ペースメーカーの添付文書を入手し、その仕様を纏める。			
第12回	講義形式 授業を通じての到達目標	除細動器について説明できるようになる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
	各コマにおける授業予定	除細動器の添付文書を入手し、その仕様を纏める。			
第13回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	医療機器について自ら調べ纏めることができる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
	各コマにおける授業予定	プレゼンテーション資料作成。			
第14回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	医療機器について自ら調べ纏めることができる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
	各コマにおける授業予定	プレゼンテーション資料作成。			
第15回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	医療機器について調べたこと人に伝えることができる。		PC&プロジェクト 個人用PC	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
	各コマにおける授業予定	プレゼンテーション			